

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成18年>>

<週報> 第40週 (平成18年10月2日～10月8日)

発行日：平成18年10月11日

発行：福井県健康福祉部健康増進課

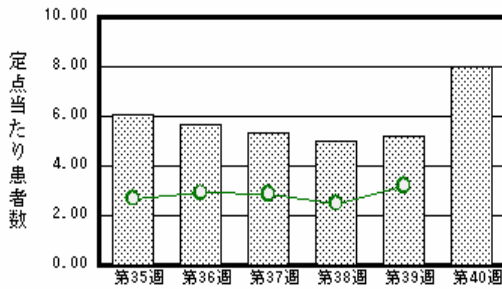
福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

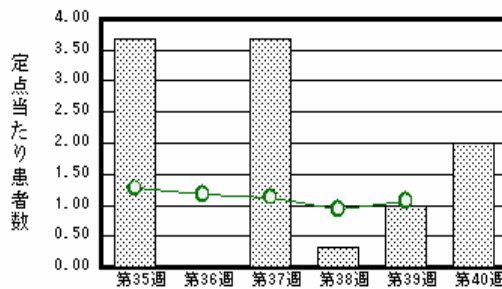
注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎176名(8.00名) 流行性角結膜炎6名(2.00名) 水痘23名(1.05名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎18名(0.82名) 手足口病15名(0.68名) 突発性発疹15名(0.68名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(176名) 水痘(23名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(18名) 手足口病(15名) 突発性発疹(15名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は176名です。定点当たり報告数は増加しました(5.23名 8.00名)。地域別にみると坂井地区12.33名、福井地区11.14名、丹南地区7.40名、奥越地区5.00名、二州地区4.00名の順となっています。
- 【流行性角結膜炎】報告数は6名です。定点当たり報告数は増加しました(1.00名 2.00名)。地域別にみると丹南地区5.00名、福井地区0.50名の順となっています。
- 【水痘】報告数は23名です。定点当たり報告数に増減はありませんでした。(1.05名 1.05名)。地域別にみると丹南地区2.40名、二州地区1.00名、福井地区0.71名、若狭地区0.50名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は18名です。定点当たり報告数は減少しました(1.14名 0.82名)。地域別にみると丹南地区2.00名、奥越地区1.00名、福井地区が0.86名の順となっています。

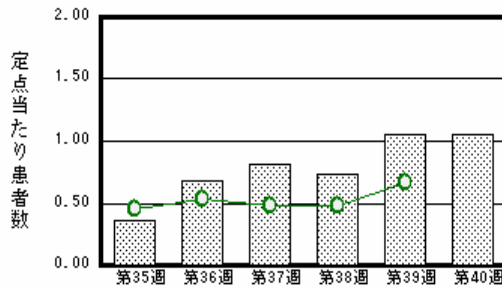
感染性胃腸炎



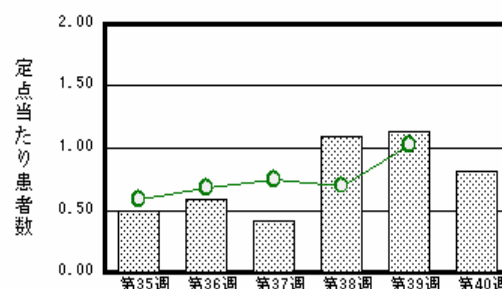
流行性角結膜炎



水痘



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2006年第38週号(9月18日～9月24日)要点

発生動向総覧	<第38週> マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<百日咳> 発生は以前に比べて大きく減少したが、乳児が罹患した場合には重症化や死亡の危険性がある
病原体情報	インフルエンザウイルス2006/07シーズン/アデノウイルス3型2006年/ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2006年
速報	2006年9月に発生したB型インフルエンザの地域流行 - 広島県
海外感染症情報	インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況/タイでの鳥インフルエンザ流行状況
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:報告はありませんでした。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成18年 第40週 平成18年10月2日(月)～平成18年10月8日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(39週)	
インフル エンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	1 0.09						1 0.03		36 0.01	
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									128 0.04	
	咽頭結膜熱	1 0.14						1 0.05	3 0.14	1048 0.35	
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	6 0.86				2 1.00	10 2.00	18 0.82	25 1.14	3109 1.03	
	感染性胃腸炎	78 11.14	37 12.33	12 4.00	2 1.00	10 5.00	37 7.40	176 8.00	115 5.23	9657 3.21	
	水痘	5 0.71	1 0.33	3 1.00	1 0.50	1 0.50	12 2.40	23 1.05	23 1.05	2007 0.67	
	手足口病	2 0.29	2 0.67	1 0.33			4 2.00	6 1.20	15 0.68	13 0.59	2726 0.91
	伝染性紅斑	5 0.71		5 1.67				10 0.45	7 0.32	641 0.21	
	突発性発しん	2 0.29	3 1.00	3 1.00	1 0.50	2 1.00	4 0.80	15 0.68	16 0.73	2319 0.77	
	百日咳									51 0.02	
	風しん									11 0.00	
	ヘルパンギーナ								2 0.09	624 0.21	
	麻しん(成人麻し んを除く)									4 0.00	
	流行性耳下腺 炎					1 0.50	1 0.20	2 0.09	1 0.05	3151 1.05	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				10 0.02	
	流行性角結膜 炎	1 0.50					5 5.00	6 2.00	3 1.00	672 1.06	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									11 0.02	
	無菌性髄膜炎									21 0.05	
	マイコプラズマ肺 炎	2 1.00						2 0.33	2 0.33	232 0.52	
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)								1 0.17	11 0.02	
	成人麻しん									2 0.00	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成18年第40週 平成18年10月2日(月)～平成18年10月8日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				6	1									6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				16	2		4	11						12ヶ月未満								
1歳		1歳				29	7	4	1	3					1	1歳								
2歳		2歳			3	18	4	6		1						2歳					1			
3歳		3歳			5	12	7	4								3歳								
4歳	1	4歳		1	3	20	2	1	3						1	4歳								
5歳		5歳			3	13			1							5歳								
6歳		6歳			1	11										6歳								
7歳		7歳			2	9			1							7歳								
8歳		8歳				9										8歳		2						
9歳		9歳				7										9歳								
10～14歳		10～14歳			1	13										10～14歳		1						
15～19歳		15～19歳				5										15～19歳								
20～29歳		20歳以上				8										20～29歳								
30～39歳																30～39歳		1			1			
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳		2						
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計	1	合計		1	18	176	23	15	10	15					2	合計		6			2			
前期計		前期計		3	25	115	23	13	7	16			2		1	前期計		3			2	1		
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.33	0.72	1.53	1	1.15	1.43	0.94	***	***		***	2	当期間/前期	***	2	***	***	1		***	
増減数	1	増減数		-2	-7	61		2	3	-1			-2		1	増減数		3						-1

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき